

② 猪苗代湖

我が国第4位の大湖で、面積103.32km²、深さ93.5m、透明度12~15mを計る。湖に注ぐ長瀬川が酸性のため、水質はPH5以下の弱酸性で、魚の生息にはあまり適さず、漁業に活用されている魚は、ウグイやフナなどに限られています。それでも国指定天然記念物のミズシゴケ群落やハクチョウの渡来地として、貴重な生態系を保有する区域に指定されています。またその水は水力発電や灌漑・飲料の用水として大いに活用されており、夏場は湖水浴等を楽しむ人々が多く訪れています。



志田浜

③ 川桁断層崖

本町の東側には、川桁山(1,413m)を中心とした標高1,200m級の山々が、屏風を立並べた様に南北に縦走し、切り立ったV字谷と扇状地が連続しています。これは断層運動(活断層)によって形成されたもので、徐々に山地は隆起し、低地は沈下するという地殻変動の結果を具体的に観察できる場所です。



■川桁断層崖と扇状地列

